

# 「街づくり」 ゆっくりですが、確実に!

3月で、合併10年を迎えますが、時代に合った街づくりはまだ続きそうです。狭隘道路の拡幅工事を含め、合併当時計画され、すでに完成し便利さを実感できるもの、部分開通し完成が待ち遠しいもの、全線開通間際のものなど、ゆっくりですが確実に進んでいます。(畑岡 洋二)



北山公園内を通過する南友部平町線の工事が進んでいます。(H28.1.28 撮影)



国道 355 号笠間バイパスの工事が進んでいます。(H28.2.4 撮影、下市毛)



岩間駅東大通り線が完成し国道 355 号と繋がり、3月12日に供用開始されます。(H28.1.28 撮影)



本戸と田上を結ぶ市道が拡幅され、乗用車の通行が便利になりました。(H28.2.5 撮影)

## 編集後記

今年の冬、通してみれば暖冬で、日本水仙、蛸梅、梅などの冬の花の開花は、半月程度早かったようです。しかし、1月21日の大寒の頃はやはり寒く、アメダスの記録では、25日にマイナス7.1℃、26日にマイナス7.3℃を記録していました。

冬の花の代表である日本水仙の名所、長崎市野母崎水仙の里を1月8・9日に、南あわじ市灘黒岩水仙郷・洲本市立川水仙郷を26日に、一人で行ってきました。当たり前のことですが訪問して感じることはありません。寒中でも氷点下になることは希で、霜・雪の心配がないという気候風土が花に適しているということでした。名所づくりは、「単なる真似ではなく、土地本来の特徴を基本にすべき」と改めて肝に銘じた視察となりました。

### 広報委員会

委員長	大関 久義
副委員長	村上 寿之
委員	石井 栄
委員	菅井 信
委員	畑岡 洋二
委員	橋本 良一
委員	石田 安夫
委員	西山 猛

(畑岡 洋二)

